

アル・アクサ洪水第628日目：トランプの停戦発言にもかかわらず、イスラエルの虐殺が続く | ガザに一部の人道支援が到着

Palestine Chronicle, 2025年6月26日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



イスラエルはガザでの虐殺を続けている。(Photo: via QNN)

主要事項

- *アル・カッサム旅団の報道官アブ・オベイダはガザの抵抗戦士を「現代で最も勇敢」と称賛した。
- *イスラエル占領軍は、援助物資配給を求める人々の殺害を含めて、少なくとも100人を殺害した。
- *ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以降の累積犠牲者数は、死者56,259人、負傷者132,459人となった。その多くは女性と子どもである。

最新情報

6月26日 10:54 pm (パレスチナ時間)

*イタマル・ベン・グヴィル国家安全保障大臣：「ネタニヤフが過去の過ちを繰り返して、パレスチナ国家樹立につながる交渉に入るとは、信じられないことだ」とベン・グヴィルは言って、パレスチナ国家樹立承認につながると言われているアラブ国との国交正常化交渉を否定した。

*スモトリッチ：ベザレル・スモトリッチ財務大臣は、アラブ諸国との国交正常化につながる外交交渉が導かれる中、「ネタニヤフにはっきりさせよう一彼にはパレスチナ国を承認する権限は負託されていない」と宣言した。

*カン（ネタニヤフの側近の発言を引用）：トランプ大統領がネタニヤフ首相の汚職裁判に圧力をかけて取り下げさせようとしている。ネタニヤフに恩赦の道を開いてガザ戦争終結に踏み切らせる取り組みの一環と報じられている。

*パレスチナ・クロニクル：昨日、イラン最高指導者アリー・ハメネイ師はイスラエルに「戦勝した」と宣言し、テルアビブが「イスラム共和国の打撃で打ちひしがれた」と言った。

*ガザ保健省：今日イスラエルは71人のパレスチナ人を殺害した。アル・アウダ病院はワディ・ガザ近くで標的攻撃された援助物資を待っていた人々の遺体が運び込まれたと報告した。

*ホワイトハウス報道官：中東は際限ない戦争から継続的平和へと向かっている。トランプ大統領はイランの直接的脅威を無力化したので、今や地域は新たな安定段階に入った。

*アル・クッズ旅団：旅団はハーン・ユーニス北部のアル・ハドラ・モスク付近とアル・バダウ通りでイスラエル軍を迫撃砲で攻撃したと発表し、以前にイスラエル兵を狙撃攻撃したビデオ映像を公開した。

6月26日 10:47 pm

*パレスチナ・クロニクル：ハマスの軍事部門のアル・カッサム旅団は、24日にガザ市のシェジャイヤ地区の東のムンタール・ヒル近くでイスラエル兵を射殺したことを、今日、発表した。それとは別に、20日には、事前に仕掛けた高性能の地雷で、メルカヴァ戦車2台、兵員輸送装甲車、D9軍用ブルドーザーをジャバリヤ東部で破壊したと言われている。

6月26日 9:09 pm

*ヤイル・ラピッド：ガザ戦争を終わらせるべき時だ。指導者というものは現行のやり方がうまくいかない場合は戦略を変えることを知らなければならない。わが国の兵士をガザで標的にされたままにするのは間違っている。

*アル・クッズ旅団：我々はハーン・ユーニス上空で情報収集活動をしていたイスラエル無人機2機を撃ち落とした。

*アクシオス（米国高官の言葉を引用）：トランプはガザの即時停戦と人質解放の実現に向けて動いている。一方、ネタニヤフは、イラン核施設破壊を祝うためにホワイトハウスで共同記者会見をすることを求めている。

*エルサレムの英国領事館：我々は西岸地区における入植者暴力、とりわけパレスチナ人3人を殺害したカフル・マリクにおける入植者暴力を非難する。

6月26日 7:46 pm

*パレスチナ・クロニクル：米国自由人権協会（ACLU）とアラブ系米国人公民権連盟は、昨日、ミシガン州の14歳の生徒のために訴訟を起こした。この生徒は、イスラエルのガザ・ジェノサイドへの米国の加担に抗議して、忠誠の誓いの起立を拒否したために、教員から公けの場で侮辱された。

6月26日 7:42 pm

*米国報道官：我々は西岸地区における暴力のエスカレーションを憂慮し、イスラエル人入植者によるパレスチナ人攻撃を非難する。我々はイスラエル政府に民間人を保護し、実行犯を処罰することを求める²。

*パレスチナ・メディア：ガザ回廊北部のジャバリヤ・アル・バラードへのイスラエルの空爆で、パレスチナ人1人が死亡し、数人が負傷した。

*パレスチナ・メディア（アル・アウダ病院の報告を引用）：ネツァリム回廊付近で援助物資配給を待っていた人々にイスラエル軍が発砲し、6人のパレスチナ人が負傷した。

*パレスチナ・クロニクル：今日のアル・マヤディーーンの報道によれば、ベネズエラのディオスダド・カベジョ内務相は、右翼野党指導者マリア・コリーナ・マチャドが右翼反体制活動家イバン・シモノビスと組んで、カラカスにある有名なシナゴグへの襲撃を計画し、それをイランと「チャベス主義者」の犯行に見せかけようと企んだと、非難した。カベジョ内務相の話では、マチャドとシモノビスはイランの退位したシャー（国王）の息子のレザ・パフラヴィーと組んで、かつて米国がベネズエラの大統領にしようと画策したエドムンド・ゴンサレスと会談して「イランとベネズエラの評判を傷つけるメディア・イベントを開催したという。

6月26日 6:16 pm

*イスラエル民間防衛隊：南部のガザとの国境近くの町ヤテドで、飛行体の飛来の恐れがあるとして、警報が鳴った。

¹ 米国への忠誠の宣言で、公式の場で慣例的に行われる。

² 入植者暴力は今に始まったことでなく、軍の民族浄化作戦と並んで昔からあったが、西側諸国は無関心であった。英米がそれを口に得ざるを得なくなったのは、ハマスのアル・アクサ洪水の成果の一つだと言える。

*アブドゥル・マリク・アル・フーシ：イエメンのアンサールッラの指導者フーシは、イスラエル行き船舶の紅海通過を禁止する措置はなおも有効であると言った。また、彼は、イスラエルのエイラート港は利用できない状態にあると付言した。

*イスラエル・ハヨム紙：トランプはイラン戦争停戦の直後からネタニヤフにガザ戦争終結の圧力をかけ始めた。

*パレスチナ・メディア（医療筋を引用）：今日、イスラエルのガザ回廊攻撃で62人のパレスチナ人が死亡した。

*アル・カッサム旅団：今週初め、ガザ市のシェジャイヤ地区東部でイスラエル兵を狙撃して殺害した。

*ハマス声明：イスラエルがたった一日で120人の民間人を殺害した。これは紛れもないジェノサイドで、国際機関に沈黙しないで行動することを要望する。

6月26日 3:09 pm

*CNN：今日遅くにネタニヤフ首相はガザに関して上級閣僚と治安機関高官を交えた幹部会議を開く予定。これは、トランプ大統領がガザ合意を「まもなく成立させる」と主張したことを受けての会議である。

*マアリブ紙：ネタニヤフは自分の汚職裁判を、地域緊張の高まりを理由に、2週間先延ばしすることを要求した。

*スペインの首相：ロシアを17回も制裁し、イスラエルを一度も制裁しないのは馬鹿げている。ヨーロッパはイスラエルの人権侵害を理由にパートナーシップ協定を停止すべきだ。

*ブルームバーグ：イスラエル財務省のデータによれば、イランとの戦争でこれまで推定30億ドルを使った。

*ガザ保健省：今朝からのイスラエルのガザ攻撃で少なくとも51人のパレスチナ人が死亡した。

6月26日 2:14 pm

*トルコ大統領：私はトランプ大統領に、イラン・イスラエル戦争を止めたのと同じことをガザ戦争にも行うことを期待していると言った。

*アル・カッサム旅団：先週旅団はジャバリア東部で、強力な爆発物を使って、メルカヴァ戦車2台、D9軍用ブルドーザー、兵員輸送装甲車を破壊した。

*アル・クッズ旅団：旅団は、ハーン・ユーニス東でタキブ対装甲地雷を仕掛けて、イスラエル軍車両を狙って爆破させた映像を公開した。

*アイルランドの首相：ヨーロッパがイスラエルに圧力をかけないのは理解に苦しむ。ガザで起きているのは非人間的なことで、ヨーロッパは明確で断固として姿勢を見せるべきだ。

*アル・ジャジーラ（医療筋を引用）：今朝からイスラエルの空爆で少なくとも35人のパレスチナ人が死亡し、そのうち19人がガザ市と北部の死亡者である。

*アル・ジャジーラ：ガザ市南東部のアル・ザイトゥーン地区へのイスラエルの攻撃でパレスチナ人2人が死亡し、数人が負傷した。ガザ地区北部のジャバリア町で、さらに4人が殺された。

6月26日 12:45 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル軍はガザ回廊攻撃を強化し、数十人を殺害した。避難民や救援物資を待つ飢えた人々を殺害した。学校、一般家庭、人道的支援施設を攻撃した。

6月26日 12:25 pm

*アル・ジャジーラ：イスラエル戦闘機がハーン・ユーニスの住宅ビルを爆撃した。

*レバノン・メディア：イスラエル軍は南レバノンのジャバル・ブラートを連続的爆撃を行った。

**マアリブ紙：以前イスラエル兵ギルアド・シャリートが拉致された時の交渉担当員であったゲルシオン・バスキンがマアリブ紙に、「イスラエル軍がガザに存在することは危険出会い、不必要である。ハマスは、戦争を終えるのであれば人質全員を解放すると言っている。この戦争はネタニヤフの政治生命保身のための戦争だ。イスラエルは1日につき約1000人の人、それもほとんど民間人を殺害している」と語った。

6月26日 9:25 pm

*アル・ジャジーラ（医療筋を引用）：今朝からのイスラエルのガザ回廊攻撃で、すくなくとも28人のパレスチナ人が死亡した。

*アル・ジャジーラ：今朝イスラエルのガザ攻撃で少なくとも20人のパレスチナ人が死亡した。そのうち9人は、ガザ市シェイフ・ラドワンの避難民の避難所となっている学校への空爆で死んだ人たちである。

*パレスチナ・メディア：イスラエル・ユダヤ人不法入植者が、西岸地区へブロン南のマサフェル・ヤッタにあるスシヤ村付近を襲撃した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍がシェイフ・ラドワン地区の避難民家族を収容している国連運営の学校を攻撃し、9人の死者が出た。

*アル・ジャジーラ：ハーン・ユーニスのヨルダン野戦病院付近をイスラエル無人機が攻撃、パレスチナ人1人が死亡、1人が負傷した。

*アル・ジャジーラ：今朝からのイスラエルのガザ回廊攻撃で14人のパレスチナ人が死亡。そのうち3人は援助物資配給を待っているときに殺害された。

6月26日 7:34am

*パレスチナ・メディア：今日早朝、イスラエル機がガザ市とハーン・ユーニスで、避難民がいる学校とテントを爆撃し、多くの死傷者が出た。これは、援助物資を求める飢えた人々への攻撃と並んで、今日の大きな虐殺である。

アッシーファ病院の報告によると、ガザ市西のシェイフ・ラドワン地区の避難民の避難所となっているオマル・イブン・アル・アース学校をイスラエル軍が攻撃し、5人が死亡し、他に負傷者が出た。パレスチナ・メディアは、攻撃現場から死傷者が病院へ搬送される様子を映した写真を公開した。

6月26日 7:24am

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍がヌセイラト難民キャンプの北にあるアル・イマン・モスクを攻撃、乳児が重傷を負った。

6月26日 7:22am

*イラン・メディア：イラン警察報道官はテヘランの地下鉄内でスパイ容疑者を逮捕したと発表した。容疑者が所持していた機器と携帯電話を検査した結果、容疑者は電子チップを使って軍事施設や機密施設の位置を記録し、それをどこかの番号に送信していたことが判明した。容疑者はヘブライ語で指示を受けていた。

6月26日 5:49am

*米国メディア：トランプ大統領は、米国はイラン原油販売制限をなどのイランへの圧力政策はまだ継続していると言った。しかし、12日間の戦争で破壊されたインフラの復興のために制裁措置を一部緩和する可能性を示唆した。

6月26日 5:47am

*パレスチナ・メディア：パレスチナ情報センターはイスラエル機がジャバリヤ・アル・バラードに激しい「ファイア・ベルト」攻撃を行っていると報じた。

6月26日 3:45am

*パレスチナ・メディア：ハーン・ユーニスのアル・マワシ地区にあるアブ・アラブ家の人々が避難民として暮らしているテントを、イスラエル軍が空爆し、5人が死亡し、数人が負傷した。この空爆はアル・マジャイダ地区で起きたと、アル・アクサ衛生放送が報じた

6月26日 3:41am

*パレスチナ・メディア：イスラエル機が、ヌセイラト難民キャンプのブロックCにあるアクル家の住宅を爆撃し、数人が負傷した。

6月26日 3:31am

*イスラエル・メディア：イスラエル閣僚はガザでの軍事作戦意失敗があったことを認めている。ネタニヤフ首相は軍事状況と人質問題に関して安全保障協議を行っている。これはガザ戦争終結につながる合意形成に向けた米政府の声明を受けての会合である。

チャンネル12は昨夕、ガザ戦争は理論的にはそれなりのコンセプトがあるだろうが、実際には成果を上げていないと、3人の閣僚が述べたと報道した。3人の閣僚は、さらに軍事行動を拡大するか、それとも戦争終結と合意形成へ向けて努力するかのどちらかの選択を主張した。

また、チャンネル12は、ネタニヤフ首相がスティーヴン・ウィトコフ特使が提案した段階的計画が効果的と考えていると報じた。

ハーン・ユニスのアル・カッサム旅団の奇襲攻撃で兵士7人が死亡した事件の影響で、イスラエル国内では戦争終結と人質返還の実現へ向けた合意を求める声が高まっている。

6月26日 3:27am

*イラン・メディア：イラン保健省は12日間のイスラエルのイラン爆撃の死者は627人、負傷者は4,870人だと発表した。

6月26日 3:23am

*クッズ・ニュース：ガザの青年マルワン・サルマンと妻、そして二人の子どもオマールとムーサが、昨日、デイル・アル・バラフの自宅がイスラエルに空爆されて、みんな死亡した。マルワンの兄のハリドも前にイスラエル軍に殺害されている。

6月26日 3:19am

*ハマス声明：占領軍と入植者の犯罪（最近の事例は西岸地区のカフル・マリクで起きた）に対して、これに対処するためには公的及び民衆による保護委員会の設置が必要である。我々はカフル・マリクの人々が入植者や占領軍のギャングに立ち向かったことを称賛する。カフル・マリクにおける占領軍の犯罪は、パレスチナ人とパレスチナ的なものすべてを抹殺するシオニストの心に深く根差した性向を表したものである。この犯罪は処罰されずに放置されてはならない、我々人民は入植者と占領軍に全力あげて立ち向かうべきだ。我々人民は西岸地区のあらゆる接触点で入植者を攻撃しなければならない。我々人民は殺害と強制移転の連続を黙って見過ごすことをしない。あらゆる形のレジスタンスこそがテロリズムに対する当然の反応である。我々は自治政府（PA）とその治安機関に、パレスチナ人民の保護と安全の提供という本来の任務を果たすように強く要請する。我々は自治政府とその治安機関に、拘束した抵抗戦士と政治犯を即時釈放することを要求する。

パレスチナ保健省は、入植者のカフル・マリク襲撃で3人のパレスチナ人が死亡し、10人が負傷（うち1人が重傷）したと発表した。

地元筋は、数十人の入植者がカフル・マリクを襲撃し、車や家屋を焼き払ったと報告した。町と近くの村の住民が入植者と対峙しようとした。地元筋は、占領軍が入植者を保護し、パレスチナ人に実弾を発射したと報告した。イスラエル軍は自軍の発砲で多数の死傷者が発生したと発表した。

エリコ（ジェリコ）では入植者がパレスチナ人の家に放火した。火災で8人が窒息死したと、パレスチナ赤三日月社が発表した。

パレスチナ人のSNSプラットフォームは、カフル・マリク村で入植者に対峙したパレスチナ人に対して、イスラエル兵が実弾を発射する映像を発信した。

6月26日 3:09am

*イスラエル・メディア：ガザ回廊でイスラエル軍の軍事行動で7人のパレスチナ人が死亡した。

ガザ市では、アッシーファ病院の報告によると、シェイフ・ラドワン地区で避難民がいる学校をイスラエル軍が空爆して、5人が死亡し、何人かが負傷した。

ネツァリム回廊付近では、援助物資を待つ人々にイスラエル軍が発砲、1人が死亡し、数人が負傷した。負傷者はアル・アウダ病院へ搬送された。

南部では、ナセル総合病院の報告によれば、イスラエル無人機がアル・マワシ地区の避難民テントを攻撃し、1人が死亡し、数人が負傷した。

6月26日 3:05am

*チャンネル12（イスラエル与党連合とリクード党の高官たちの言葉として）：国民がガザ戦争で疲弊しているのは否定できない。イタマール・ベン・グヴィル安全保障大臣やベザレル・スモトリッチ財務大臣に引きずられないようにして、ガザの軍事作戦を終わらせなくてはならない。もしガザに関する合意協定が提示されれば、ネタニヤフ首相は同意するであろう。イスラエルはガザで得るものより多くの代償を払っており、ガザに留まるのは間違っている。

6月26日 3:03am

*パレスチナ・メディア：ガザの政府メディア・オフィスは、ガザ回廊の飢えた民間人は救援食料を受け取ろうとしているところを、冷血に殺害されているという声明を出した。さらに、この飢えた人々への攻撃の中には、飢えを大量殺害のための道具として意図的に使った攻撃もあると主張した。さらにまた、食料配給を求めているときに占領軍に攻撃されて負傷した人の中には、手足の切断や重度の組織障害になった人のケースの記録もあると言った、

6月26日 3:01am

*米メディア・レポート（トランプ発言）：ネタニヤフの裁判をすぐに無効にするか、あるいは彼に恩赦を与えるべきだ。来週月曜日に彼は法廷に召喚され、長い前例のない裁判が続いていることを知った。偉大な歴史的瞬間を経験したイスラエルが、戦時中の首相に対してこんな愚かなことをやっているのに、びっくりした。ネタニヤフはイスラエルに多大な貢献をした。私の知るかぎり、彼ほど米国大統領と協調して仕事をできる人間は他にいない。米国はイスラエルを救った。今度はネタニヤフを救う。ネタニヤフほど勇敢に、あるいは効果的に戦った人物はイスラエル史上いない。

6月26日 12:46am

*パレスチナ・メディア：イスラエル無人機がハーン・ユーニス西部の住宅を攻撃し、1人のパレスチナ人が死亡し、数人が負傷した。

*ヤイル・ゴラン：カフル・マリクで起きたの暴力的ユダヤ人による虐殺だ。政府はパレスチナ領でギャング団の行動を指示・奨励している。

*チャンネル13：ネタニヤフ首相は、明日、ガザと捕虜交換への道交渉について協議すると思われる。情報筋によれば、首相は軍事行動と交渉を同時にやるウィコフ特使提案に似た段階的方法を好んでいるようである。

*アブ・オベイダ：カッサム旅団の報道官ブ・オベイダは、昨夕発表した声明のなかで、パレスチナ抵抗勢力戦士を「類まれな英雄的行為と勇気」を示し続けているのを称賛した。彼は最近の待ち伏せ攻撃を、パレスチナ抵抗勢力戦士が「現代史で最も勇敢で自己犠牲的な自由の戦士」であることを証明した「生きた歴史的事例」だと呼んだ。彼は、「ガザの我々人民に対するシオニストの侵略と犯罪的戦争が続く限り」、イスラエル兵の葬式が恒例行事となるであろうと警告した。さらに、彼は、イスラエル指導部を、「国民を騙し、兵隊を幻想的政治目的のためにガザの泥沼に投げ込む」と非難した。

6月26日 12:02am

**QNN：今日明け方からのイスラエルのガザ回廊空爆で100人のパレスチナ人が死亡した。

*アブ・オベイダ：我々の戦士は類まれな勇気と犠牲的精神を発揮した。敵は犯罪戦争を続ける限り、いつまでも兵隊の葬式ばかりやらなければならないだろう。敵の政府は自国民に嘘をつき、妄想的な政治的保身のために兵隊をガザの泥沼に送り込んでいる。

*アル・ジャジーラ（医療筋を引用）：夜明けからのイスラエルのガザ回廊空爆で少なくとも78人のパレスチナ人が死亡した。

*パレスチナ保健省：西岸地区ラマッラーの北東にある町カフル・マリクを入植者が襲撃し、3人のパレスチナ人が死亡し、7人が負傷した。

6月25日 9:52pm

*イスラエル・メディア：以前にあった装甲兵員輸送車（APC）事件に関して、新たに入った情報によると、南方方面隊の上級司令官が車両内にいたことが分かった。ハマスが公開した映像にはパレスチナ抵抗戦闘員がAPCに近づき、車両が撤退する前にドアを開けようとする光景が映っている。司令官に同行していた将校2人が軽傷を負った。

*アル・カッサム旅団：昨日ハーン・ユーニスで行った待ち伏せ攻撃は、「ギデオンの戦車」と言われる敵の装甲部隊への反撃として発足させた「ダビデの石」作戦の一環である。

*国連：国連事務総長の報道官は、イスラエルのガザへの燃料搬入の制限は人命を救う人道支援活動を窒息させる行為だと非難し、「ガザでは燃料が死活問題だ」と述べた。

*チャンネル14：イスラエル軍高官は、待ち伏せ攻撃の映像を見て「恥ずべきこと」と言って、装甲部隊が戦闘手順どおり行動していないと批判した。敵が接近しているのが明らかなのに、敵をやっつけなかった指揮官を批判した。

* イスラエル軍ラジオ放送：ハーン・ユーニスの待ち伏せ攻撃の詳細を次のように説明した。「軍が空爆しているので、兵士たちは安全のために装甲車プーマの中に入るように指示された。パレスチナ人戦闘員がプーマに近づいて、プーマの上に乗って、数秒間で爆発物を車内に投下した。爆発によって装甲車内の7人の兵士が死傷した。調査の結果、車内には兵士の弾薬以外に爆発物は積まれていなかった。」